

## 略歴

氏名：松井孝道

学歴：1981年 大阪歯科大学卒業  
〃 大阪歯科大学口腔外科学第2講座  
1984年 大阪赤十字病院麻酔科中央手術部  
1986年 宮崎市開業  
資格：日本口腔インプラント学会認定インプラント専門医、  
日本歯周病学会認定歯周病専門医  
日本歯科麻酔学会認定医  
International Team for Implantology( ITI ) Fellow

所属学会：日本口腔インプラント学会 代議員、  
インプラント専門歯科衛生士委員会委員  
日本歯周病学会  
日本臨床歯周病学会  
日本歯科麻酔学会  
日本口腔外科学会  
日本補綴歯科学会  
九州インプラント研究会  
宮崎インプラント研究会

執筆：

- ・インプラント修復の最新エビデンス 医歯薬出版 2004年
- ・CISTを用いたインプラント周囲炎の治療法選択 クインテッセンス出版 2005年
- ・ケースプレゼンテーションによるインプラント治療計画・再点検 医学情報社 2005年
- ・インプラント：失敗しないための対策とトラブルへの対応 第一歯科出版 2005年
- ・インプラント周囲炎へのアプローチ 永末書店 2007年
- ・インプラント治療における成功への法則とリカバリー 第一歯科出版 2007年
- ・臨床歯科エビデンス 口腔インプラントの常態と病態 南山堂 2008年
- ・補綴臨床別冊 インプラントのポジショニング 医歯薬出版 2009年
- ・新 インプラント周囲炎へのアプローチ 永末書店 2010年
- ・インプラント時代の歯周マネジメント デンタルダイヤモンド社 2011年
- ・長期経過症例から学ぶ 成功するインプラント治療戦略 医歯薬出版 2011年
- ・インプラント周囲炎に対する外科的療法1  $\beta$ -TCPによるエア・アブレイジョン  
クインテッセンス デンタル インプラントロジー クインテッセンス出版 2013年
- ・歯周病患者におけるインプラント治療のガイドライン/日本臨床歯周病学会 クインテッセンス出版 2013年
- ・インプラント周囲炎の外科的アプローチ① エアアブレイジョンによる除染法  
デンタルダイヤモンド社 2013年
- ・教育論文 インプラント周囲組織の長期安定を目指して 日本臨床歯周病学会会誌 Vol.31 No.2 2013
- ・歯科衛生士 ベーシック スタンダード インプラント 医歯薬出版 2015年

# インプラント周囲炎の原因と処置法

宮崎市開業 松井孝道

近年インプラント治療が一般に広く普及するに伴い、インプラント周囲炎への対応は避けて通れない課題となってきている。インプラント周囲炎は天然歯における歯周病との関連が深く、このためインプラントを長期的に安定した状態で維持していくためには天然歯を含めたトータルな口腔ケアが重要なポイントになってくる。

さらにインプラント周囲炎に対する治療は天然歯における歯周病の治療と比して特殊性を有し、インプラントの材質、形状、表面性状など状況が多様化するため治療効果にそれらの違いが大きく関わってくる。

また動物実験において惹起されたインプラント周囲炎と臨床で我々が遭遇する多種多様な経過を辿ったインプラント周囲炎ではインプラント表面の汚染レベルが異なるため動物実験の治療法をそのまま臨床に当てはめることができない場合がある。

インプラント周囲炎の治療効果は感染したインプラント表面の汚染の状態によって異なり、軽度のインプラント周囲炎であれば、デブライドメントや薬剤洗浄、光殺菌治療、抗菌剤の投与等で回復が可能であるが、中等度、高度のインプラント周囲炎に進行すると、外科的な処置も必要となってくる。インプラント周囲炎の治療は基本的には感染源の除去療法であり、特に感染が長期におよび骨吸収が高度になるとインプラント体粗造面には有機物以外に強固に付着してくる石灰化物も認められるようになり、その除染 (Decontamination) は非常に困難となる。そのためそれらの汚染物質の除染がインプラント周囲炎の治療において成功への鍵となってくる。

今回、インプラント周囲炎の原因となる歯周病学的な側面とは別に力学的な観点からもインプラント周囲炎を考察してみたい。